

一般質問 (3)

市民負担増とサービス低下  
行財政改革の暴走市政をただす

藤岡 智明 (共産)

行財政改革と市民生活

【質問】 4年目を迎えた丸山市政は、国保料、保育料の連続引き上げ、喉頭・前立腺がん検診の受益者負担導入など、行財政改革の嵐が吹き荒れ市民生活を脅かしている。行革と市民生活の実態をどう捉えているのか。

【答弁】 行革で捻出した資源で市民サービスの向上を進めた。今後も自治体経営の確立に向け、行革を進める。健康応援都市と行革

【質問】 市総合戦略の基軸である健康応援都市とは。

【答弁】 保健医療、社会経済、居住環境など、さまざまな分野で改善を進め、まちそのものの健康を目指す。

【質問】 国保料、介護保険料引き上げによる家計圧迫やがん検診の自己負担導入は、結果的に受診抑制につながる病気の重篤化を招く。健康応援都市の趣旨に反するのではないのか。

【答弁】 選択と集中により重点施策に効果的配分をする。庁舎統合と耐震対応

【質問】 庁舎統合では保谷庁舎の耐震診断・評定を行い、その結果を生かした対応が基本ではないか。見解は。

【答弁】 耐震診断実施結果により対応を図るよりも、仮設庁舎を整備し、より早期に保谷庁舎の耐震対応(取り壊し)を図ることが望ましいと総合的に判断した。

「住みたいまち・選ばれるまち」  
を目指し、魅力あるまちづくりを

田代 伸之 (公明)

【質問】 今後、若者がまちづくりに参画する仕組みをつくるべき。

【答弁】 若者がまちづくりに継続して参加、意見を施策に反映する仕組みを検討。

【質問】 市民の利便性の向上、交流人口増、防災対策等の観点から、駅前Wi-Fi環境の整備を行うべき。

【答弁】 通信環境整備で効果的な情報伝達が可能。整備に向けた検討を進める。

【質問】 西武鉄道が2017年春に導入を発表した座席指定の直通列車について、ひばりヶ丘駅の停車を積極的に事業者へ要望すべき。

【答弁】 交流人口の増加も望める。事業者に今後の運行も踏まえ、あり方を検討。

全世代全対象の  
地域包括支援体制を構築すべき！

大林 光昭 (公明)

【質問】 介護、子育て、生活困窮など複合的な困難を抱えた方が相談しやすい体制や誰もが支援を受けられ、居場所にもなる拠点づくりなど、全世代全対象の地域包括支援体制を構築すべき。

【答弁】 高齢者にとどまらず、障害のある方や子どもを対象とする地域包括ケアの提案は意義が大きい。

【質問】 神奈川県相模原市の障害者施設での事件を踏まえ、本市の対策を問う。

【答弁】 市内公立施設に安全確保を指示し、各施設に注意喚起を行った。田無警察署では、市内施設の安全確保の実態把握を順次行う。また、警察と連携して市内

施設の従業者向けに防犯訓練を実施する。

【質問】 地域のつながりの希薄化などにより気軽に頼れる人が少なく、産前産後の支援が必要な方が増加している。取り組み状況を問う。

【答弁】 平成28年4月から母子保健コーディネーターを配置。助産師等による健康相談、授乳指導、訪問相談支援のほか、今後は家事支援等も準備していく。

【質問】 中学校特別支援教室に通う生徒への進路指導について問う。

不条理な「緊急一時保育」制度を  
早急に改正せよ！

藤田 美智子 (公明)

【質問】 台風9号が上陸した8月22日、東伏見の急傾斜地崩壊危険箇所「土砂災害警戒情報」と「避難勧告」が発令された。発令内容に間違いがあったようだが、誤報の原因を問う。

【答弁】 避難勧告の際、確認をせず錯誤した住所で発令してしまっただけで、すぐに誤りが判明し訂正を行った。大きな混乱を生ずる可能性がある。保護者の困難な状況をしっかりと支援できるように、課題を見直し一日も早い改正を求める。

【質問】 制度のあり方を含め、見直しを図っていききたい。

【答弁】 制度のあり方を含め、見直しを図っていききたい。

【質問】 在宅療養後方支援事業について

【質問】 在宅療養後方支援事業について

避難所の水備蓄を拡充すると  
ともに家庭での水備蓄の推進を！

佐藤 公男 (公明)

避難所の水備蓄を拡充せよ

【質問】 児童用の学校備蓄の飲料水を拡充し一般避難者にも配布するため、29年度予算に反映させよ。

【答弁】 現在帰宅困難児童用の飲料水を拡充し、避難者への配布を検討している。

【質問】 家庭での水備蓄促進を！

【質問】 家庭での水備蓄をさらに促進するために、もっとアイデアを出すべき。

【答弁】 防災講話、ホームページ、総合防災訓練等を通して家庭での備蓄を促す。

【質問】 こもれびホール初の利益！

【質問】 民間の指定管理として初の利益が計上されるが、その要因は。

【答弁】 利用料収入の増、事業原価の圧縮、事務費・光熱水費の削減が挙げられる。

20万都市のホール像とは？

【質問】 20万都市にふさわしいホールの構想は文化芸術振興会からも提言されているが、次期文化芸術振興計画にどう位置づけられるか。

【答弁】 31年度からの文化芸術振興計画に位置づける。ひばりが丘団地の人口増加

【質問】 ひばりが丘団地は30年9月までに約3千500人の増加見込み。保育園、学童クラブは対応できるのか。

【答弁】 保育園2カ所、学童クラブは新校舎にスペースを確保する。校舎完成までは児童センター内に暫定的にスペースを確保する。

庁舎統合暫定案は市民意見重視  
庁舎駐車場料金が低い、改善せよ

小幡 勝己 (公明)

【質問】 一般会計は当初予算より16億5千800万円増えた。普通交付税の状況を問う。

【答弁】 交付決定額は27年度から約6億円減額である。

【質問】 2庁舎統合で田無庁舎中庭暫定案を問う。

【答弁】 田無庁舎市民広場に仮設庁舎整備案を検討、年内決定に向け取り組む。

【質問】 庁舎駐車場料金が低い。子ども事業の無料拡大とスポセン、こもれび利用者も2時間無料にせよ。

【答弁】 子ども事業の無料拡大や事業者と今後検討する。年金申請時に必要な住民票も手数料免除にせよ。



【質問】 29年度中学校の実施設設計委託契約が完了した。

【答弁】 南町・柳沢・北町など交通不便地域を解消せよ。

【質問】 日野市、小平市、柏市、大和市を参考にしている。

【答弁】 制度の持続可能性の